

【留意事項】

- (1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
 - ※1 1回線送電線のため1回線設備容量を記載
 - ※2 1回線故障時の電源抑制や系統切替を前提に時間を限定して使用できる設計上の熱容量を考慮
- (2) 空容量は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、空容量が変更となる場合があります。
- (3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。なお、N-1電制は費用便益評価により設置判断されるため、N-1電制適用可であっても、設置されとは限りません。
 - また、適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
 - #1 基幹系ループ系統のため
 - #2 1回線送電線のため
 - #3 系統安定度制約のため
- (5) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系考慮なし)の目安を記載しております。
- (6) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
- (7) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。
- (8) 既設電源アクセス線に新規電源を連系する際、系統増強が必要になる場合があります。詳細については、系統アクセス検討の中でお示しします。
 - ※電力広域的運営推進機関が公表している「系統の接続および利用ルールについて～ノンファーム接続～」でも、新規電源連系時のアクセス線等の取扱いが整理されています。
 - <https://www.occto.or.jp/grid/business/setsuzoku.html#non-firm>
- (9) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (10) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、予想潮流、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (11) 平常時出力制御が必要となる設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。
 - * https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryuu.html
- (12) 潮流値は、アップ潮流最大時の潮流を現時点で想定される条件において算出したものであり、実際の潮流値と異なる可能性があります。
- (13) 個別需要が分かる専用線等や電源がユニットのみの電源線については第三者情報を排除するよう加工処理をしております。
- (14) 当社の公開する系統アクセス情報を利用される方が本情報を用いて行う一切の行為について、当社は責任を負いません。
- (15) ノンファーム型接続対象外の設備は、備考欄に「●」を記載しております。

2024年11月25日 更新

送電線 No	送電線名	電圧 [kV]	回線数	設備容量 (100%×回線数) [MW]	運用容量値 [MW]	運用容量制約要因	潮流方向	予想潮流 [MW]	空容量 [MW]	N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 [MW]	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
													当該設備	上位系設備	
T001		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012,T002,T006,T012	◇
T002	青海線(青海)	66	2	82	66	熱容量	境川第二→青海	-66	—	可	16	有り	対象	H104,H105,H012,T006,T012	※2
T003	境川線	66	1	21	21	熱容量	境川第二→境川線No.1	-12	—	不可 #2	—	有り	—	H104,H105,H012,T006,T012	※1
T004	境川第一支線	66	1	8	8	熱容量	境川線No.11→境川第一	-5	—	不可 #2	—	有り	—	H104,H105,H012,T006,T012	
T005		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012,T006,T012	◇
T006	青海線(黒東二)	66	2	124	96	熱容量	黒東第二→境川第二	-111	—	可	13	有り	対象	H104,H105,H012,T012	※2
T007	泊支線	66	2	89	44	熱容量	青海線No.25→泊	0	—	可	45	有り	—	H104,H105,H012,T006,T012	
T008		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012,T006,T012	◇
T009	入善線	66	2	134	67	熱容量	黒東第二→入善	-5	—	可	67	有り	—	H104,H105,H012,T012	
T010		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012,T012	◇
T011		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012,T012	◇
T012	黒部線	66	2	150	118	熱容量	黒部→黒東第二	-133	—	可	17	有り	対象	H104,H105,H012	※2
T013		66	2			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012,T012	◇
T014		66	2			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012,T012	◇
T015		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012	◇
T016		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012	◇
T017	黒部桜井線	66	2	246	123	熱容量	黒部→桜井	0	—	不可 #2	—	有り	—	H104,H105,H012	
T018		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012	◇
T019		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012	◇
T020	桜井線	66	2	301	150	熱容量	江口→桜井	8	—	可	151	有り	—	H104,H105,H012	
T021	宇奈月支線	66	2	83	41	熱容量	愛本線No.1→宇奈月	-3	—	可	42	有り	—	H104,H105,H012	
T022	愛本線	66	2	83	41	熱容量	江口→愛本線No.1	-10	—	可	42	有り	—	H104,H105,H012	
T023	黒西第一支線	66	2	41	21	熱容量	愛本線No.25-1→黒西第一	-7	—	可	20	有り	—	H104,H105,H012	
T024		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012	◇
T025		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012	◇
T026	江口魚津線	66	2	150	75	熱容量	江口→魚津	6	—	可	75	有り	—	H104,H105,H012	
T028	江口滑川線	66	2	150	75	熱容量	江口→滑川開	0	—	可	75	有り	—	H104,H105,H012	
T029		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012	◇
T030		66	2			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012	◇
T031		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012	◇
T032	東滑川支線	66	2	124	62	熱容量	江口滑川No.28→東滑川	0	—	可	62	有り	—	H104,H105,H012	
T033		66	2			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012	◇
T034	片貝線(里)	66	2	96	70	熱容量	江口→片貝開	-58	—	可	26	有り	—	H104,H105,H012	※2
T035	六郎丸支線	66	1	99	99	熱容量	東魚津→片貝線No.33	0	—	不可 #2	—	有り	—	H104,H105,H012	※1
T036		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012	◇
T037	天神山支線	66	1	99	99	熱容量	片貝線No.33→天神山支線No.5	0	—	不可 #2	—	有り	—	H104,H105,H012	※1
T038	片貝線(山)	66	2	96	70	熱容量	片貝開→片貝第二	-58	—	可	26	有り	—	H104,H105,H012	※2
T039		66	2			熱容量	—	—	14	—	—	有り	—	H104,H105,H012	◇●
T040		66	2			熱容量	—	—	5	—	—	有り	—	H104,H105,H012	◇●
T041	片貝第四線	66	2	60	42	熱容量	片貝第二→片貝第四	-34	—	可	18	有り	—	H104,H105,H012	※2
T042		66	1			熱容量	—	—	4	—	—	有り	—	H104,H105,H012	◇●
T043	片貝東又線	66	1	10	10	熱容量	片貝第四→片貝東又	-7	—	不可 #2	—	有り	—	H104,H105,H012	
T044	中新川線	66	2	130	99	熱容量	滑川開→中新川線No.1	-64	—	可	31	有り	—	H104,H105,H012	※2
T045	早月第一支線	66	1	30	30	熱容量	中新川線No.7→早月第一	-11	—	不可 #2	—	有り	—	H104,H105,H012	※1
T046	伊折線	66	2	74	51	熱容量	伊折線No.33→伊折	-53	—	可	21	有り	対象	H104,H105,H012	※2
T047	白萩線	66	1	32	32	熱容量	伊折→白萩	-30	—	不可 #2	—	有り	—	H104,H105,H012,T046	※1
T048		66	1			熱容量	—	—	36	—	—	有り	—	H104,H105,H012,T046	◇●
T049	馬場島支線	66	1	31	31	熱容量	白萩線No.1→馬場島	-22	—	不可 #2	—	有り	—	H104,H105,H012,T046	
T050	海岸線	66	2	150	119	熱容量	舟橋→滑川開	-67	—	可	31	有り	—	H104,H105,H012	※2
T051	高月支線	66	2	124	62	熱容量	海岸線No.11→高月	1	—	可	62	有り	—	H104,H105,H012	
T052	新寺田線	66	2	413	305	熱容量	舟橋→新寺田	-11	—	可	108	有り	—	H104,H105,H012	※2
T053	上市線	66	2	96	48	熱容量	新寺田→上市	5	—	可	48	有り	—	H104,H105,H012	
T054	五百石線	66	2	96	48	熱容量	新寺田→五百石	-3	—	可	48	有り	—	H104,H105,H012	
T055	上市川線	22	1	10	10	熱容量	新寺田→上市川線No.1	-9	—	不可 #2	—	有り	対象	H104,H105,H012	※1
T056		22	1			熱容量	—	—	9	—	—	有り	—	H104,H105,H012,T055	◇●
T057		22	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012,T055	◇
T058		22	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012,T055	◇
T059		22	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012	◇
T060		66	2			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012	◇
T061		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012	◇
T062	水橋線	66	2	150	75	熱容量	舟橋→岩瀬中央	0	—	可	75	有り	—	H104,H105,H012	
T063	水橋支線	66	2	83	41	熱容量	水橋線No.20→水橋	5	—	可	42	有り	—	H104,H105,H012	
T064	中央富山線	66	2	219	188	熱容量	富山→岩瀬中央	-139	—	可	31	有り	—	H104,H105	※2
T065		66	2			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T066	第二海岸線	66	2	219	109	熱容量	岩瀬中央→岩瀬	0	—	可	110	有り	—	H104,H105	
T067		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T068		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T069		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T070		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T071		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T072		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T073		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T074	針原線	66	2	150	75	熱容量	岩瀬中央→針原	11	—	可	75	有り	—	H104,H105	

送電線 No	送電線名	電圧 [kV]	回線数	設備容量 (100%×回線数) [MW]	運用容量値 [MW]	運用容量制約要因	潮流方向	予想潮流 [MW]	空容量 [MW]	N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 [MW]	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
													当該設備	上位系設備	
T075	針原広田線	66	2	61	31	熱容量	針原→広田	4	-	不可 #2	-	有り	-	H104,H105	
T076		66	2			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T077		66	2			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T078	奥田中央線	66	2	218	173	熱容量	岩瀬中央→奥田	-154	-	可	45	有り	-	H104,H105	※2
T079		22	1			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T080		22	1			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T081		22	1			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T082	奥田支線	66	2	218	188	熱容量	奥田→真川線No.113	-162	-	可	30	有り	-	H104,H105	※2
T083	真川線(里)	66	2	150	119	熱容量	東富山→上滝	-139	-	可	10	有り	対象	H104,H105	※2
T084	常三支線	66	2	41	21	熱容量	-	-	6	-	-	有り	-	H104,H105,T083	●
T085		66	2			熱容量	-	-	33	-	-	有り	-	H104,H105,T083	◇●
T086	真川線(山)	66	2	150	118	熱容量	上滝→真川	-63	-	可	32	有り	-	H104,H105,T083	※2
T087	称名川第二線	66	1	41	41	熱容量	真川→称名川第二	-15	-	不可 #2	-	有り	-	H104,H105,T083	※1
T088		66	1			熱容量	-	-	3	-	-	有り	-	H104,H105,T083	◇●
T089	常一線	66	1	30	30	熱容量	上滝→常願寺川第一	-15	-	不可 #2	-	有り	-	H104,H105,T083	※1
T090	常願寺川線(里)	66	2	90	63	熱容量	上滝→小俣開	-61	-	可	27	有り	-	H104,H105,T083	※2
T091	熊野川支線	66	2	21	10	熱容量	-	-	0	-	-	有り	-	H104,H105,T083	●
T092		66	1			熱容量	-	-	16	-	-	有り	-	H104,H105,T083,T091	◇●
T093	上滝線	66	1	21	21	熱容量	小俣→上滝	-16	-	不可 #2	-	有り	-	H104,H105,T083	※1
T094	常願寺川線(山)	66	2	96	70	熱容量	小俣→亀谷	-20	-	可	26	有り	-	H104,H105,H012	※2
T095	松ノ木支線	66	2	41	21	熱容量	常願寺川線No.21→松ノ木	-9	-	可	20	有り	-	H104,H105,H012	
T096	小口川第一支線	66	2	90	63	熱容量	常願寺川線No.15→新中地山	-29	-	可	27	有り	-	H104,H105,H012	※2
T097	小口川支線	66	2	62	49	熱容量	常願寺川線No.12→小口川第三	-20	-	可	13	有り	-	H104,H105,H012	※2
T098	小口川第二支線	66	2	41	21	熱容量	-	-	15	-	-	有り	-	H104,H105,H012	●
T099	有峰第三線	66	1	31	31	熱容量	新中地山→有峰第三	-20	-	不可 #2	-	有り	-	H104,H105,H012	※1
T100	小見連絡線	66	2	70	35	熱容量	真川線No.26→亀谷	-15	-	可	35	有り	-	H104,H105,T083	
T101	富山牛島線	66	2	312	250	熱容量	富山→牛島	13	-	可	62	有り	-	H104,H105	※2
T102	中富山線	66	2	64	64	熱容量	牛島→中富山	6	-	可	0	有り	-	H104,H105	※2
T103	南富山中富山線	66	1	47	47	熱容量	南富山→中富山	0	-	不可 #2	-	有り	-	H104,H105	※1
T104		66	2			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T105		66	1			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T106		66	1			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T107	城南線	66	2	69	35	熱容量	南富山→城南	7	-	不可 #2	-	有り	-	H104,H105	
T108	南富山線	66	2	328	216	熱容量	富南→南富山	7	-	可	112	有り	-	H104,H105	※2
T109	東富山線	66	2	219	188	熱容量	富南→東富山	12	-	可	31	有り	-	H104,H105	※2
T110		22	2			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T111		66	2			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T112	掛尾線	66	2	328	216	熱容量	富南→掛尾	18	-	可	112	有り	-	H104,H105	※2
T113	有沢線	66	2	150	118	熱容量	掛尾→婦中	10	-	可	32	有り	-	H104,H105	※2
T114		66	2			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T115		66	2			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T116		66	1			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T117	五平定連絡線	66	2	96	48	熱容量	五平定→五平定連絡線No.1	-2	-	不可 #2	-	有り	-	H104,H105	
T118	薄島八尾線	66	2	136	68	熱容量	八尾→五平定連絡線No.1	4	-	可	68	有り	-	H104,H105	
T119	五平定線	66	2	150	118	熱容量	大沢野→五平定	-13	-	可	32	有り	-	H104,H105	※2
T120		66	1			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T121	大沢野線	66	2	218	188	熱容量	北笹津→大沢野	-43	-	可	30	有り	-	H104,H105	※2
T122		66	2			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T123	神通第三線	66	1	21	21	熱容量	-	-	4	-	-	有り	-	H104,H105	※1●
T124		66	1			熱容量	-	-	13	-	-	有り	-	H104,H105	◇●
T125	久須須川線	66	1	31	31	熱容量	-	-	17	-	-	有り	-	H104,H105	※1●
T126		66	1			熱容量	-	-	1	-	-	有り	-	H104,H105	◇●
T127		66	1			熱容量	-	-	6	-	-	有り	-	H104,H105	◇●
T128		11	1			熱容量	-	-	1	-	-	有り	-	H104,H105	◇●
T129	猪谷線	66	2	100	75	熱容量	北笹津→猪谷	-75	-	可	25	有り	対象	H104,H105	※2
T130		66	1			熱容量	-	-	69	-	-	有り	-	H104,H105	◇●
T131		66	2			熱容量	-	-	1	-	-	有り	-	H104,H105	◇●
T132	長棟川支線	66	2	62	31	熱容量	-	-	16	-	-	有り	-	H104,H105,T129	●
T133		66	1			熱容量	-	-	10	-	-	有り	-	H104,H105,T129	◇●
T134	新猪谷線	66	1	62	62	熱容量	-	-	25	-	-	有り	-	H104,H105,T129	※1●
T135	射水線	66	2	150	75	熱容量	射水→富山	-14	-	可	75	有り	-	H104,H105	
T136	東射水支線	66	2	124	62	熱容量	東射水→射水線No.33	-9	-	可	62	有り	-	H104,H105	
T137		66	1			熱容量	-	-	31	-	-	有り	-	H104,H105	◇●
T138	新堀支線	66	1	24	24	熱容量	射水線No.36→新堀支線No.2	0	-	不可 #2	-	有り	-	H104,H105	※1
T139		66	1			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T140		66	1			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T141	射水新湊線	66	1	48	48	熱容量	射水→新湊	3	-	不可 #2	-	有り	-	H104,H105	※1
T142		66	1			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T143	塚原射水線	66	2	218	186	熱容量	射水→塚原	-10	-	可	32	有り	-	H104,H105	※2
T144	大門線	66	2	150	75	熱容量	塚原→大門	0	-	可	75	有り	-	H104,H105	
T145	下条支線	66	2	150	75	熱容量	大門線No.7→小杉	9	-	可	75	有り	-	H104,H105	
T146		66	2			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T147	庄川線	66	2	165	124	熱容量	塚原→南高岡	-21	-	可	41	有り	-	H104,H105	※2
T148		66	1			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T149	高岡支線	66	2	219	109	熱容量	庄川線No.15→高岡	0	-	不可 #2	-	有り	-	H104,H105	
T150	南高岡支線	66	2	150	75	熱容量	南高岡→大門戸出線No.3	-30	-	不可 #2	-	有り	-	H104,H105	
T151		66	2			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T152		66	2			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T153	大門戸出線	66	2	150	75	熱容量	大門→戸出	0	-	不可 #2	-	有り	-	H104,H105	
T154	伏木新湊線	66	1	48	48	熱容量	伏木→新湊	0	-	不可 #2	-	-	-	-	※1
T155		66	1			熱容量			-			-	-	-	◇
T156		66	1			熱容量			-			-	-	-	◇
T157	高岡線	66	2	150	119	熱容量	伏木→高岡	7	-	可	31	-	-	-	※2
T158		66	1			熱容量			-			-	-	-	◇
T159		22	1			熱容量			-			-	-	-	◇
T160		22	1			熱容量			-			-	-	-	◇
T161	氷見線	66	2	150	75	熱容量	伏木→氷見	1	-	可	75	-	-	-	
T162	米島支線	66	2	125	63	熱容量	氷見線No.6→米島	0	-	可	62	-	-	-	
T163	西高岡支線	66	2	100	50	熱容量	氷見線No.11→西高岡	0	-	不可 #2	-	-	-	-	
T164		66	1			熱容量			-			-	-	-	◇
T165		66	1			熱容量			-			-	-	-	◇
T166	沖布支線	66	2	130	65	熱容量	氷見線No.35→沖布	1	-	可	65	-	-	-	
T167	早川線	66	2	218	188	熱容量	南福岡→早川	7	-	可	30	有り	-	H104,H105	※2
T168		66	1			熱容量			-			有り	-	H104,H105	◇
T169	早川佐加野線	66	1	41	41	熱容量	早川→早川佐加野線No.5	0	-	不可 #2	-	有り	-	H104,H105	※1

送電線 No	送電線名	電圧 [kV]	回線数	設備容量 (100%×回線数) [MW]	運用容量値 [MW]	運用容量制約要因	潮流方向	予想潮流 [MW]	空容量 [MW]	N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 [MW]	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性のある設備		備考
													当該設備	上位系設備	
T170	早川西高岡線	66	2	95	95	熱容量	早川→西高岡	6	—	可	0	有り	—	H104,H105	※2
T171	福岡線	66	2	150	75	熱容量	南福岡→福岡	2	—	可	75	有り	—	H104,H105	
T172	矢部支線	66	1	75	75	熱容量	福岡線No.3→矢部支線	0	—	不可 #2	—	有り	—	H104,H105	※1
T173	南福岡支線	66	2	328	216	熱容量	南福岡→戸石線No.13	-182	—	可	112	有り	—	H104,H105	※2
T174	戸石線	66	2	150	119	熱容量	戸石線No.13→戸出、石動	-102	—	可	31	有り	—	H104,H105	※2
T175	音川線	66	2	156	78	熱容量	音川開→戸出	-78	—	不可 #2	—	有り	対象	H104,H105	※1
T177	音川庄西支線	66	2	96	48	熱容量	音川線No.28→庄西	0	—	不可 #2	—	有り	—	H104,H105	
T178		66	2			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T179		66	2			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T180		66	2			熱容量			16	—	—	有り	—	H104,H105	◇●
T181		66	2			熱容量			40	—	—	有り	—	H104,H105,T175	◇●
T182		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,T175	◇
T183		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105,T175	◇
T184	大長谷線	66	1	74	74	熱容量	音川開→大長谷線No.1	-73	—	不可 #2	—	有り	—	H104,H105,T175	※1
T185		66	1			熱容量			29	—	—	有り	—	H104,H105,T175	◇●
T186		66	1			熱容量			30	—	—	有り	—	H104,H105,T175	◇●
T187	大長谷第三支線	66	1	41	41	熱容量			29	—	—	有り	—	H104,H105,T175	※1●
T188		66	1			熱容量			38	—	—	有り	—	H104,H105,T175	◇●
T189	小牧線	66	2	59	30	熱容量	戸出→小牧線No.1	0	—	可	29	有り	—	H104,H105	
T190		66	2			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T191		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T192	井波支線	66	2	96	48	熱容量	小牧線No.11→井波	2	—	可	48	有り	—	H104,H105	
T193	砺波線	66	2	248	186	熱容量	南福岡→砺波	7	—	可	62	有り	—	H104,H105	※2
T194	砺波庄西支線	66	2	148	133	熱容量	庄西→砺波線No.24	-3	—	可	15	有り	—	H104,H105	※2
T195		66	2			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T196	石動福光線	66	2	150	119	熱容量	石動→福光	-31	—	可	31	有り	—	H104,H105	※2
T197	浅地支線	66	2	83	41	熱容量	石動福光線No.34→浅地	-6	—	可	42	有り	—	H104,H105	
T198		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T199	福野砺波線	66	2	156	98	熱容量	砺波→福野	2	—	可	58	有り	—	H104,H105	※2
T200	津沢線	22	1	10	10	熱容量	福野→津沢線No.75	0	—	不可 #2	—	有り	—	H104,H105	※1
T201		22	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T202	福光線	66	1	82	82	熱容量	福野→福光	0	—	不可 #2	—	有り	—	H104,H105	※1
T203	小矢部支線	66	1	41	41	熱容量			16	—	—	有り	—	H104,H105	※1●
T204		66	1			熱容量			29	—	—	有り	—	H104,H105	◇●
T205		22	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T206	城端線	66	2	82	41	熱容量	福光→城端	1	—	可	41	有り	—	H104,H105	
T207	中崎線	66	1	21	21	熱容量	砺尾→中崎	-11	—	不可 #2	—	有り	—	H104,H105,HSS039	※1
T208	早月第二線	22	1	10	10	熱容量	早月第一→発電所	—	2	—	—	有り	—	H104,H105,H012	※1●
T209		22	1			熱容量			4	—	—	有り	—	H104,H105,H012	◇●
T210		22	1			熱容量			2	—	—	有り	—	H104,H105,T083	◇●
T211		22	1			熱容量			2	—	—	有り	—	H104,H105,T083	◇●
T301		22	1			熱容量			11	—	—	有り	—	H104,H105,H012,T012	◇●
T302	八尾北線	22	1	11	11	熱容量			11	—	—	有り	—	H104,H105	※1●
T303	吉久線	22	1	16	16	熱容量			16	—	—	—	—	—	※1●
T304	堀田線	22	1	16	16	熱容量			16	—	—	—	—	—	※1●
T305		22	1			熱容量			—			—	—	—	◇
T306		66	1			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T307	八尾北支線	22	1	11	11	熱容量			11	—	—	有り	—	H104,H105	※1●
T308		66	2			熱容量			—			有り	—	H104,H105,H012	◇
T309		22	1			熱容量			3	—	—	有り	—	H104,H105,H012	◇●
T310		66	2			熱容量			—			有り	—	H104,H105	◇
T311		22	1			熱容量			11	—	—	有り	—	H104,H105	◇●
T312		22	1			熱容量			10	—	—	有り	—	H104,H105	◇●
T313	婦中北線	22	1	11	11	熱容量			11	—	—	有り	—	H104,H105	●
T314		22	1			熱容量			10	—	—	有り	—	H104,H105	◇●